住民と議会の新たなカタチ

広聴特別委員会を設置

本紙面の【お知らせ機能】に、地区懇談会の【聴かせて機能】を併せもった新しい議会がスタートします。皆さんの声をより反映できるよう努めていきます。

16議員の「知恵が結び合う議会」へ

議会の「チェックとバランス」の機能を最大限に発揮するため、さらなる研鑽に励みます。また「定数2減」や「地区懇談会」など、議会改革・活性化の取組を継承し、実践を積み重ねていきます。お互いへのリスペクトを忘れず、多様な価値観を大切にし、多くの議論・対話のもとに、16議員の「知恵が結び合う議会」を創造していきます。

議長 髙瀬 勉　副議長 笠原英彦

報せます

議会広報発行特別委員会は次のページへ

聴きます

広聴特別委員会

調査研究 提案します

3つの役割

総務常任委員会　担当 総務、企画・財政、防災・防犯・地域支援、税務、会計等

テーマ 「地域防災力の強化」につなげる公共施設の利活用

経済建設常任委員会　担当 環境対策・農林業、商工業の振興・観光、建設・地籍調査、都市計画、水道・下水道等

テーマ 持続可能な行政サービスを支える都市整備と公共交通のあり方

厚生文教常任委員会　担当 戸籍・年金・国民健康保険、福祉・健康増進、高齢福祉、子育て支援、学校教育、生涯学習等

テーマ 少子化・学校再編を見据えた子どもが活き活きと活動する「地域クラブ活動」のあり方

議会運営委員会
委員長 髙橋さゆり　副委員長 関根慶則
委　員 笠原規弘・島﨑隆夫・山口勝士・田中立男

議会選出監査委員 髙橋功人

小川地区衛生組合 髙瀬 勉・山口勝士・大戸久一・笠原英彦

比企広域市町村圏組合 髙瀬 勉・岡部久志

次ページは「わたしのまんなか」ほか

一般質問

将来の農地利用の姿を明確化した地域農業の設計図。農業経営基盤強化促進法に基づき策定する計画。

農林業

農業経営等への支援は

答弁 担い手の育成支援をしていきます

島﨑隆夫（しまざきたかお）議員が町に問う！

Q 「地域計画」が策定されたが、土地所有者と耕作者に対し、経営などに関する支援は。

A 環境農林課長　所有者と耕作者が、この計画を理解してもらえるよう努めるとともに、農村が持つ多面的機能を発揮するための支援と担い手の育成支援をしていきます。

Q 「森林環境譲与税」に伴う様々な施策が進んでいる。山林の在り方は、農業にも影響を与えているため、全体を考えての推進を望む。そして、町の特徴である山林と里山、農地を生かして関係人口増へとつなげてほしいが。

A 環境農林課長　農林業の持続的な発展を図り、関連する施策から関係人口増へとつなげていきます。

令和7年のお米の出来は

子ども子育て

川に親しむ体験場所は

答弁 道の駅南側の川辺に遊び場を設置予定です

山口勝士（やまぐちかつし）議員が町に問う！

Q 道の駅南側河川の「バーベキュー場計画」で、子どもたちが遊べる川・水の流れを感じる体験場所は。

A にぎわい創出課長　埼玉県「水辺deベンチャーチャレンジ」事業は、水辺に下りるスロープや階段・バーベキュー場を備えた親水テラス・川辺の遊び場が設置される予定です。川に愛着を持ち、ふるさとを実感できる河川の利活用を目的として子どもたちも水に親しみ楽しめる整備計画です。

Q 商工会が毎年町内事業者の協力で実施している「町ゼミ」の「夏休み親子バージョン」を働きかけては。

A にぎわい創出課長　親子で参加しやすくなるので、商工会に検討をお願いしていきます。

響け子どもたちの歓声！

高齢者支援

独り暮らしの見守り活動は

答弁 地域で支える体制を考えていきます

田中立男（たなかたつお）議員が町に問う！

Q 独り暮らしの高齢者の見守り活動は。

A 長生き支援課長　緊急連絡通信システム・寝具洗濯乾燥消毒事業・配食サービス等を通じて、地域で支える体制を考えていきます。

Q 運転免許証返納者への補助金制度は。

A 長生き支援課長　自立した移動手段を選択できるように、デマンドタクシーの利用補助1万円か路線バスの定期券購入額の3分の1で上限1万円の補助を行っています。

Q 補聴器購入援助は。

A 長生き支援課長　高齢者の積極的社会参加と健康増進のために有効と捉えています。近隣自治体は、購入補助を導入していますが、当町は引き続き研究していきます。

いつも元気にラジオ体操

思う存分寝ることができることです。赤ちゃんのためなら夜中でも頑張ります。（Y・Tさん　22歳）

小学校のおがわ学。自分たちで育てた大豆で味噌を作ります。出来上がりが楽しみです。（C・Tさん　39歳）